

【22_202技術系メルマガ】コレはやってはいけない、ブローカーの選び方

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

先週末、海外ブローカーのちょっとダークな話題でTwitterが少々盛り上がっていたのですが

これまで名前を聞いたことがないような新興ブローカーの起用を検討する場合

気を付けなければならないことが色々あります。

一番基本的なことですが

- ・そもそも 入金した資金、上がった利益を『出金できる』のか？
- ・サーバートラブルが少ないか？(サーバーが落ちるとチャートが止まり、受発注も出来なくなります)

最低でも、この2点をクリアできないブローカーは信頼するに値しません。

そして、海外ブローカーというのは国内と違って

日本国内の金融庁の規制下に入っていないので、レバレッジは大きく掛けられますが

国内で義務付けられている「信託保全(つぶれた時に原資が戻る制度)」が無い(あっても行使されない場合、文句を言えない)などのリスクも考慮しておかないといけません。

今回のメルマガでは、そういったリスクを無くすことは出来ないにしても

ある程度リスクを『コントロール』して、自分にとって最適なブローカーを探すための

力をつけていくことを目標にして、まとめてみたいと思います。

□
└─ ■ 「言われるまま」使うのが、いちばんダメ
└──────────────────

▼モーニングライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/fschiS5Kt7Y>

結構前になってしまいましたが、僕がブローカーを選ぶ際に意識していること
実践していることというのを、先の朝のライブで喋らせてもらいました。

一番重要なのは『“自分”でたしかめる』ということです。

特に、海外ブローカーを選ぶ際、どこかのアフィリエイトの紹介で選んだ
という人も多いと思いますが、それ自体が悪いわけではありません。

けれども、そのブローカーを起用するか考える際、僕はそこで慎重に考えることが
最初にも書いた通り

～～

- ・そもそも 入金した資金、上がった利益を『出金できる』のか？
- ・サーバートラブルが少ないか？（サーバーが落ちるとチャートが止まり、受発注も出来なくなります）

～～

これです。

この点を確認するために、僕は少なくとも

1. 検討しているブローカーのデモ口座を使って、2～3カ月フォワードテストをする
2. 「1」で問題なければ、少額をリアル講座に入金して、同様に1カ月程度トレードしてみる
3. 「2」でも問題なければ、無くなっても困らない運用額を入金し、入金額に合わせたリスク(ロット)で取引を開始する

これくらいの段階を踏まないと、新しい海外口座は使えません。

ちなみに今でも、情報収集した結果

「ここはどうか？」と思った新興ブローカーがあれば、これくらいの段階を踏んで少なくとも半年はパフォーマンスをチェックしながら、採用するかを決めます。

中には、ブローカーのHQに現地視察して実情を把握する人もいるくらいですからこれくらいのチェックは当然だと考えています。

そんななかで

「自分の手法を教えてほしい人は、すぐこのブローカーと契約してください」

「無料サロン加入の条件として、このブローカーを使ってください」

と、検討の猶予もなく特定のブローカーを勧める人が多いですが

そのような勧誘に対しては、個人的には慎重になるべきだと考えています。

勿論、好意・根拠があって特定のブローカーを推奨しているという人もいるとは思いますが。

ですが、自分の大事な運用資金を『預ける』先を選ぶというのは

自分の『預金先の銀行』を選ぶことと同じだと考えるので、これくらいの慎重さは

無いよりあった方が良いのではと考えます。

僕の考えを100%肯定してくださいなどというつもりは毛頭無いのですが

これからブローカー選びをするという人は、この点もちょっと考慮してもらえると

後悔のない選択ができるのではないかと思ったので、僕の考えを共有させてもらった次第です。